

## 業務状況報告について

国民健康保険山城病院組合病院事業の設置等に関する条例(昭和42年3月28日組合条例第1号)第6条の規定に基づき、病院事業の業務状況を別紙のとおり報告する。

令和3年5月31日 提出

国民健康保険山城病院組合  
管理者 河井規子



病 院 事 業 業 務 状 況 報 告 書

令 和 3 年 5 月 31 日

国 民 健 康 保 険 山 城 病 院 組 合



## 1 事業の概況

令和2年度下期における病院利用患者数は、入院患者数延べ39,680人(1日平均218.0人)、外来患者数延べ68,093人(1日平均562.8人)となりました。これを昨年同期と比較すると、入院患者数では延べ3,008人(7.0%)の減、外来患者数では延べ1,367人(2.0%)の減となっています。

患者数減少の主な要因としては、新型コロナウイルス感染症による受診控えの影響等が考えられます。しかし、令和2年度上半期と比較すると、下半期は徐々に回復しつつあります。

下期における利用患者数の状況は、第1表のとおりです。

第1表

患者数実績表

(単位:人)

項 目				予定患者数	実績患者数	達成率(%)	差 引 (実績ー予定)
患 者 数	延患者数	入院患者	2年度下期	44,226	39,680	89.7	△ 4,546
			昨 年 同 期	43,920	42,688	97.2	△ 1,232
		外来患者	2年度下期	68,970	68,093	98.7	△ 877
			昨 年 同 期	63,070	69,460	110.1	6,390
数	1日平均	入院患者	2年度下期	243.0	218.0	89.7	△ 25.0
			昨 年 同 期	240.0	233.3	97.2	△ 6.7
		外来患者	2年度下期	570.0	562.8	98.7	△ 7.2
			昨 年 同 期	530.0	583.7	110.1	53.7

## 2 経理の状況

令和2年度下期における経理の状況は、収益的収支では、医業収益が3,571,569千円、医業外収益が635,475千円、特別利益が142,922千円で、総収益4,349,966千円、医業費用が4,000,067千円、医業外費用が350,719千円、特別損失が165,573千円で、総費用4,516,359千円となり、差引き166,393千円の純損失が生じました。

昨年度同期と比較すると、収益では、入院収益が10,010千円の減、外来収益が33,533千円増となったこと等により、医業収益が24,374千円(0.7%)の増となりました。また医業外収益は312,122千円(96.5%)の増となり、収益全体では479,418千円(12.4%)の増となりました。

一方、費用では、給与費が123,900千円の増、材料費が40,317千円の増、経費が34,146千円の増等により、医業費用が196,669千円(5.2%)の増となりました。また医業外費用は33,921千円(10.7%)の増、特別損失が153,569千円(1,279%)の増となり、総支出額では384,159千円(9.3%)の増となりました。

令和2年度下半期の収益的収支構成表は第2表、損益計算書は第3表のとおりです。

また貸借対照表は第4表のとおりであり、総資産額は9,837,894千円となっており、そのうちの72.7%に当たる7,152,507千円が固定資産となっています。一方、負債は6,287,094千円、資本は3,550,800千円となっています。

第2表

令和2年度下期 病院事業収益の収支構成表

(単位:円)

科 目		令和2年度 (A)		令和元年度 (B)		比 較	
		金 額	総支出 対比率	金 額	総支出 対比率	増 減 (A)-(B)	(A)-(B) /(B)
収 入	医業収益	3,571,568,777	% 79.1	3,547,194,535	% 85.7	24,374,242	% 0.7
	入院収益	2,179,728,575	48.3	2,189,738,637	53.0	△ 10,010,062	△ 0.5
	外来収益	1,225,022,191	27.1	1,191,489,691	28.8	33,532,500	2.8
	その他医業収益	138,712,011	3.1	138,007,207	3.3	704,804	0.5
	他会計繰入金	28,106,000	0.6	27,959,000	0.7	147,000	0.5
	医業外収益	635,474,764	14.2	323,353,189	7.8	312,121,575	96.5
	他会計繰入金	150,662,000	3.3	159,199,000	3.9	△ 8,537,000	△ 5.4
	その他医業外収益	484,812,764	10.7	164,154,189	4.0	320,658,575	195.3
	特別利益	142,922,000	3.2	0	0.0	142,922,000	-
	計	4,349,965,541	96.3	3,870,547,724	93.7	479,417,817	12.4
支 出	医業費用	4,000,067,293	88.6	3,803,398,407	92.0	196,668,886	5.2
	給与費	2,346,128,731	51.9	2,222,229,054	53.8	123,899,677	5.6
	材料費	904,577,382	20.0	864,260,633	20.9	40,316,749	4.7
	経費	508,724,079	11.3	474,577,689	11.5	34,146,390	7.2
	減価償却費	222,005,247	4.9	205,855,185	5.0	16,150,062	7.8
	資産減耗費	13,734,886	0.2	28,029,758	0.7	△ 14,294,872	△ 51.0
	研究研修費	4,896,968	0.1	8,446,088	0.2	△ 3,549,120	△ 42.0
	医業外費用	350,719,374	7.8	316,798,856	7.7	33,920,518	10.7
	支払利息及び 企業債取扱諸費	38,619,933	0.9	42,523,052	1.0	△ 3,903,119	△ 9.2
	その他医業外費用	312,099,441	7.0	274,275,804	6.6	37,823,637	13.8
	特別損失	165,572,660	3.7	12,003,163	0.3	153,569,497	1,279.4
計	4,516,359,327	100.0	4,132,200,426	100.0	384,158,901	9.3	
純 損 益		△ 166,393,786		△ 261,652,702		95,258,916	

第3表

令和2年度下期 病院事業損益計算書  
(令和2年10月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円)

区 分	金 額		
1 医業収益			
(1) 入院収益	2,179,728,575		
(2) 外来収益	1,225,022,191		
(3) その他医業収益	138,712,011		
(4) 他会計繰入金	<u>28,106,000</u>	3,571,568,777	
2 医業費用			
(1) 給与費	2,346,128,731		
(2) 材料費	904,577,382		
(3) 経費	508,724,079		
(4) 減価償却費	222,005,247		
(5) 資産減耗費	13,734,886		
(6) 研究研修費	<u>4,896,968</u>	<u>4,000,067,293</u>	
医業損失			428,498,516
3 医業外収益			
(1) 受取利息配当金	442,948		
(2) 他会計繰入金	150,662,000		
(3) 補助金	336,836,953		
(4) 負担金交付金	5,007,000		
(5) 患者外給食収益	0		
(6) 保育所収益	0		
(7) 長期前受金戻入	60,241,288		
(8) 資本費繰入収益	43,591,000		
(9) その他医業外収益	<u>38,693,575</u>	635,474,764	
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	38,619,333		
(2) 患者外給食材料費	876,490		
(3) 消費税及び地方消費税	12,499,800		
(4) 雑損失	286,642,043		
(5) 諸支出金	1,937,400		
(6) 保育所費用	0		
(7) 長期前払消費税勘定償却	2,297,984		
(8) その他医業外費用	0		
(9) 病院組合管理費用	<u>7,846,324</u>	<u>350,719,374</u>	284,755,390
経常損失			143,743,126
5 特別利益	<u>142,922,000</u>	142,922,000	
6 特別損失	<u>165,572,660</u>	<u>165,572,660</u>	△ 22,650,660
当期純損失			166,393,786
前期繰越欠損金			545,769,084
その他未処分利益 剰余金変動額			0
当期末処理欠損金			<u>712,162,870</u>

第4表

令和2年度 病院事業貸借対照表  
(令和3年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>1 固定資産</b>	<b>7,152,507,401</b>	<b>3 固定負債</b>	<b>3,521,286,485</b>
(1)有形固定資産	6,740,776,197	(1)企業債	3,521,286,485
イ 土地	210,382,700	<b>4 流動負債</b>	<b>1,507,840,494</b>
ロ 建物	10,523,686,000	(1)企業債	625,891,357
建物減価償却累計額	5,064,312,244	(2)リース債務	0
ハ 建物附属設備	331,867,833	(3)未払金	606,753,179
建物附属設備減価償却累計額	127,270,993	(4)引当金	247,405,000
ニ 器械備品	2,162,688,072	(5)その他流動負債	27,790,958
器械備品減価償却累計額	1,299,128,784	<b>5 繰延収益</b>	<b>1,257,967,382</b>
ホ 車両	5,775,611	(1)長期前受金	2,570,917,310
車両減価償却累計額	5,164,356	(2)長期前受金収益化累計額	1,312,949,928
ヘ リース資産	45,047,170	<b>負 債 合 計</b>	<b>6,287,094,361</b>
リース資産減価償却累計額	42,794,812		
(2)無形固定資産	628,300	<b>6 資本金</b>	<b>4,262,962,891</b>
イ 電話加入権	628,300	(1)資本金	4,262,962,891
(3)投資	411,102,904	<b>7 剰余金</b>	<b>△ 712,162,870</b>
イ 長期貸付金	360,813,641	(1)資本剰余金	0
ロ 基金	25,362,383	(2)利益剰余金	△ 712,162,870
ハ 長期前払消費税	22,280,000	イ 当年度未処理欠損金	712,162,870
ニ 敷金	55,000	<b>資 本 合 計</b>	<b>3,550,800,021</b>
ホ その他投資	2,591,880		
<b>2 流動資産</b>	<b>2,685,386,981</b>		
(1)現金預金	1,301,346,840		
(2)未収金	1,283,203,305		
(2)未収金貸倒引当金	△ 1,037,324		
(3)貯蔵品	89,880,710		
(4)前払費用	11,993,450		
<b>資 産 合 計</b>	<b>9,837,894,382</b>	<b>負 債 ・ 資 本 合 計</b>	<b>9,837,894,382</b>



### 3 令和3年度予算の概要

令和3年度は、業務の予定量として、年間入院患者延べ人数を93,075人(1日平均患者数255人)、年間外来患者延べ人数を137,940人(1日平均患者数570人)と見込んでおり、これを昨年度と比較すると、年間入院患者延べ人数では4,380人(4.9%)の増、年間外来患者延べ人数では570人(0.4%)の減となっています。

収益的収支における収入は、医業収益が7,961,456千円、医業外収益が628,765千円で、事業収益としては8,590,223千円を見込んでおり、これを昨年度と比較すると、医業収益では420,263千円(5.6%)の増、医業外収益では48,417千円(8.3%)の増、事業収益では468,680千円(5.8%)の増となっています。一方、支出は、医業費用が8,457,770千円、医業外費用が101,631千円、病院組合管理費用が15,820千円で、事業費用としては8,590,223千円を見込んでおり、これを昨年度と比較すると、医業費用では472,333千円(5.9%)の増、医業外費用では3,644千円(3.5%)の減、事業費用では468,680千円(5.8%)の増となっています。収入合計が8,590,223千円、支出合計が8,590,223千円で、収支均衡予算となっています。

資本的収支における収入は、企業債が168,500千円、他会計負担金が160,583千円、国庫支出金が1千円、府支出金が1千円、長期貸付金が15,914千円で、収入全体としては344,999千円を見込んでおり、これを昨年度と比較すると、企業債では293,500千円(63.5%)の減、他会計負担金では3,286千円(2.1%)の増、国庫支出金及び府支出金は増減なし、長期貸付金では16千円(0.1%)の増、収入全体では290,198千円(45.7%)の減となっています。一方、支出は、建設改良費が171,075千円、企業債償還金が627,326千円、長期貸付金が3,600千円で、支出全体としては802,001千円を見込んでおり、これを昨年度と比較すると、建設改良費では、290,926千円(63.0%)の減、企業債償還金では、58,828千円(10.3%)の増、長期貸付金では3,350千円(48.2%)の減、支出全体では235,448千円(22.7%)の減となっています。資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額457,002千円は過年度損益勘定留保資金で補てんするものとしています。

業務の予定量、収益的収支の予定額、資本的収支の予定額及び市町村分担金は次のとおりです。

〈1〉 業務の予定量

(1) 病床数	一般病床	311床			
	感染症病床	10床			
(2) 患者数	入院	年間延患者数	93,075人	1日平均患者数	255人
	外来	年間延患者数	137,940人	1日平均患者数	570人

〈2〉 収益的収入及び支出

(収入)

第1款 病院事業収益	8,590,223千円
第1項 医業収益	7,961,456千円
第2項 医業外収益	628,765千円
第3項 特別利益	2千円

(支出)

第1款 病院事業費用	8,590,223千円
第1項 医業費用	8,457,770千円
第2項 医業外費用	101,631千円
第3項 病院組合管理費用	15,820千円
第4項 特別損失	2千円
第5項 予備費	15,000千円

〈3〉 資本的収入及び支出

(収入)

第1款 資本的収入	344,999千円
第1項 企業債	168,500千円
第2項 他会計負担金	160,583千円
第3項 国庫支出金	1千円
第4項 府支出金	1千円
第5項 長期貸付金	15,914千円

(支出)

第1款 資本的支出	802,001千円
第1項 建設改良費	171,075千円
第2項 企業債償還金	627,326千円
第3項 長期貸付金	3,600千円

〈4〉 組合市町村分担金

市町村名	比例病床数 (床)	分担金 (千円)	予算科目区分	
			収益的収入繰入金 (千円)	資本的収入負担金 (千円)
木津川市	289	567,433	422,700	144,733
笠置町	5	9,460	6,746	2,714
和束町	16	30,508	22,639	7,869
南山城村	11	19,307	14,040	5,267
計	321	626,708	466,125	160,583

## 4 令和3年度経営方針

第四次経営計画に基づき、健全経営を維持しつつ、地域医療支援病院としてふさわしい医療機能や診療体制、診療実績及び地域に対する貢献など、より高次の病院を目指す取組みを行う。

また、経営計画を進めるにあたり、当年度においては、アフターコロナを見据えた4つ対策について取り組んでいく。

1. 地域医療支援病院として、当院の役割を明確化する。
2. 患者さまにとってわかりやすい情報提供に努める。
3. 心地よい診療環境の構築。(ホスピタリティの向上)
4. 在宅医療と連携し切れ目の無い診療を提供する。

また、新たな患者獲得と収益増の方策として、下記の3つの方策に取り組んでいく。

- 広報部門の充実
- DPCデータ解析からの改善策
- 地域の医療・介護等関係機関との更なる連携強化